学校番号	１２０１

令和８年度　情報科

教科	専 情報	科目	(学) ホームページ作成入門	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	情報デザイン検定試験(Web ページ)　模擬問題集３・４級編 （日本情報処理検定協会）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

オンラインプログラミング学習サービスである Life is Tech を用いてホームページ作成に使用するプログラム言語である「html」「css」「JavaScript」の基礎を学び、自分で考えたオリジナル WEB ページを作成します。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
html 言語、CSS、JavaScript 等のプログラミング言語を習得する
【思考力、判断力、表現力等】
習得したプログラミング言語を用いて、オリジナル WEB ページを作成できるようになる
【学びに向かう力、人間性等】
トライアルアンドエラーを繰り返す中で課題解決に取り組む力を身に付ける

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ＷＥＢページを作るための知識と課題制作をする中で問題を見つけ、解決するための方法について理解している ・ＷＥＢページを作るための正確かつ高度な技術を身につけている	・ＷＥＢページ作成に向けて適切かつ効果的な判断を行っている ・コードを入力する際、順序立てて論理的に思考している	・主体的にプログラミング言語の習得に取り組み、知識・技術を身につけようとしている ・授業で学んだ知識・技術を積極的に活用し、授業に取り組んでいる

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	WEBページのしくみ	インターネットのしくみ html･cssの基礎 コードの書き換え	a:ＷＥＢページ制作やhtml言語に興味・関心をもち、学習に積極的に取り組もうとしている。 a: htmlやcssなどのプログラミング言語の種類や機能を理解し、ＷＥＢページ制作における知識を習得している。 b:html やcssのプログラミング言語を効果的かつ適切に判断し、活用することができる。 c: ＷＥＢページ制作で使用するソフトウェアやショートカットキーなどを有効活用することができる。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ基本課題 提出データ(技術判断)	応用課題 提出データ(応用性判断)	実習観察 授業態度 質疑応答
2学期	WEBページの応用	html･cssの応用 JavaScriptの基礎 オリジナル WEBページの制作	a: ＷＥＢページ制作やhtml言語に興味・関心をもち、学習に積極的に取り組もうとしている。 a: htmlやcssなどのプログラミング言語の種類や機能を理解し、ＷＥＢページ制作における知識を習得している。 b: htmlやcssのプログラミング言語を効果的かつ適切に判断・活用し、オリジナル Web ページの制作をすることができる。 c: ＷＥＢページ制作で使用するソフトウェアやショートカットキーなどを有効活用することができる。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ基本課題 提出データ(技術判断)	応用課題 提出データ(応用性判断)	実習観察(個別指導含む) 授業態度 質疑応答
3学期	WEBページ制作実習	グループ課題 プレゼンテーション	a: ＷＥＢページ制作で使用するソフトウェアやショートカットキーなどを有効活用することができる。 a: htmlやcssなどのプログラミング言語の種類や機能を理解し、ＷＥＢページ制作における知識を習得している。 b: htmlやcssのプログラミング言語を効果的かつ適切に判断し、活用し、することができる。 c:グループごとの課題制作実習やプレゼンテーションに対し、積極的に参加し主体的に取り組もうとしている。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ基本課題 提出データ(技術判断)	応用課題 提出データ(応用性判断)	実習観察(個別指導含む) 授業態度 質疑応答

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度